

令和7年度 群馬県高等学校アーチェリー新人大会 30mラウンド



期 日

令和7年10月19日（日）

男女 9：00～

会 場

ALSOKぐんま アーチェリー場

主 催 群馬県教育委員会 群馬県高等学校体育連盟
主 管 群馬県高等学校体育連盟アーチェリー専門部

競 技 役 員

競技委員長	長岡 玲子		
審 判 長	林 和弘		
審 判 員	江積 翔太	藤巻 真	
記録・集計	佐藤 正樹		
席 務	赤石 俊祐	田口 翼	

◎競技上の注意◎

- 1 競技は、最新の全日本アーチェリー連盟競技規則により実施する。
- 2 競技種目は、30Mラウンドとする。
- 3 1 的同時~~2名~~**3名**の行射で~~2立~~**1 立**とする。
- 4 90秒で3射の行射を1エンドとし、前半12エンド、後半12エンドで競技を行う。
- 5 **(追加) 競技前に弓具の確認及び検査を行う**
- 6 練習は競技開始前に2回行う(本数制限はなし)。
- 7 競技は音響・視覚時間管理装置により進行する。
- 8 弓具の故障が発生した場合は、拳手をして審判(教員)に知らせること。
またその場合には補填矢を行射する時間を与える。
- 9 採点はその矢を所有する競技者の呼称にしたがって、高い得点から順に記入する。
- 10 得点は矢を抜き取る前に確認し、矢を抜き取った後の訂正は一切認められない。
- 11 得点記録の訂正は、看的選手全員の選手確認とサインを必要とする。
(得点訂正は途中までの訂正でも、最後まで2重線を引き行うこと)
(2回目の訂正は必ず審判員を呼び訂正をお願いすること)
- 12 前半および後半終了後、距離合計・10点数・×数をすべて確認
してから競技者および得点記録者のサインを記入し、スコアを提出すること。
不鮮明な字があったり記入漏れがあったりした場合には、選手または監督を
呼び記入の確認を行うことがある。